

2010年6月24日勉強会議事録

課題本 佐伯啓思『学問の力』

発表者：古川（第一章～第三章）・安達（四章～終章）

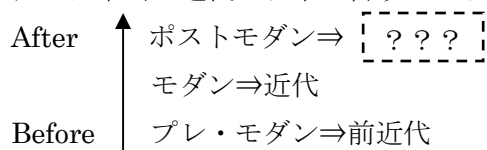
出席者：嶋田研・安達・岩永・十河晃・中山・古川・嶋田紫・久富

記録者：久富

第一章

○ ポストモダンとは？

- ・ モダンに本当に近代？日本で言うところの近代と違うのでは？



- ・ 専門主義とポストモダンに共通するもの

⇒価値や思想を語らない

- ・ 数学者で言うと・・・ 数学者の基本姿勢…数式で世界の総てを証明できるはず
他人との差別化を図るためにオリジナリティのある形式を求める
- ・ 数学は美しいもの・・・“インドに数学者が多いのは景色がきれいだから”と言われる
- ・ 真理は美とつながるのか

○ 真理はあるのか

- ・ 真理が限定されると推進力を失ってしまうのでは？

それが何なのかはわからないが、“ある”ことが目標になり、より良い方向を目指すことができるのでは。

- ・ 社会・国家に問題があることはわかるが、ではどんな社会・国家になればよいかと言われると具体的にわからない。ただ漠然とこれではいけないと思っている、その思いが真理と言えるのだろうか⇒佐伯先生はそれを保守と言う・・・

○ 進歩史観について

- ・ フィジカルな面では退化していつている。科学技術が発達していくにつれ、技術は発達していくが人間的な部分は退化していく⇒反比例を描く
- ・ 逆に、足りていない部分のほうに目が行ってしまうのでは
⇒現在は精神の面が乏しいからそちらに重点を置いて見てしまうのでは。
- ・ 反比例的な傾向はいつか逆転するか！？
⇒母親の世代に外国の文化に目がいていたが、現在は若い世代が日本のものに目を向けている。反動が来ている？

- ・ 現代は原風景が放っているとなくなってしまう気がする。転勤族など、コンクリートジャングルの中で生活し、そういった原風景を知らない世代が増えている。

⇒若い世代は生まれたときから外国のものに囲まれているため、日本的なものに興味を向いてきているのでは。ゆり戻しが来ている？

○ 現在の江戸ブーム！？

- ・ “江戸時代は究極のエコ” “江戸しぐさ” などが最近よく取り上げられている。
- ・ 自分の生まれ育った地域に目が向くようになっている

第二章

○ 全共闘とは？そのイメージについて

- ・ 価値喪失の時期。
- ・ 全共闘世代の真理はマルクスだった・・・
- ・ 反アメリカを標榜している。

○ 三島由紀夫について

- ・ 三島のイメージ・・・悪いイメージ・過激
筋が通っている・潔い・美学がある
自分の生を割腹で終わらせることによって筋を貫いた
⇒メンバーの中でも良いイメージと悪いイメージとに二分化。

○ 「西洋的なもの」と「土着的なもの」の葛藤

- ・ 今の歌に風景が唄われているものがない。
⇒演歌などは郷愁を誘うような風景がふんだんに歌いこまれている
- ・ アニメなどに日本の土地を舞台にしたものはあるが・・・

ここで、メンバーの中から問題提起があった。

P78 の記述関連で・・・

○ 最近の大学のあり方についてサービス主義的と感じるか

- ・ そう思う。就職のために大学側がサービスを提供している側面がある。
- ・ 休講になったときにどのように時間を使うか。現代の学生は何もしないのでは。
⇒全共闘の世代の学生とは対照的。
- ・ コースに乗っていくほうが評価が高い。慶応は一回生の時から専門をする。就職活動での面接で、“大学で何をしてきたか” が項目として増えた。企業が即戦力を期待している。
- ・ 時間がない。本を読もうにもそのゆとりがない。

- ・ 皆が大学に行く状況にも問題があるのでは。大卒の価値がない。金があればだれでも“大学生”にはなれる。

第三章

感受性とは何かということに関連して、メンバーで話し合った。

○ 感受性とは

- ・ 「感性」という言葉は外国語にはない。Kansei 学会というものがあるそうだ。

○ 自分は感受性が豊かだと思ふ？という質問に対し・・・

- ・ 感受性が豊かということはどういうことか・・・やさしい人

人の気持ちを察する能力がある人

今はわからなくても、30・40代になってわかってくるような気がする。

大人たちの言う、“涙腺が緩んでくる”状態がわかってきたような・・・

- ・ 言葉では言い表せない何かを感じる能力
- ・ 人生で自分の感情をどれだけ感じられてこれたか、だと思ふ。だから年を取るごとに増していくものだと考える。
- ・ 日本人は民族的に感受性が豊かだと思ふ。ラフカディオハーンも毎朝日の出に拝む日本人の姿に感銘を受けて日本人になりたいと思つたそう。
- ・ 八百万の神の考え方も、感受性が豊かだから物に人格を持たせて考えたりするのは。

○ 原風景とは

- ・ 感受性は無意識を作るもの、と先生は言っている。では原風景が異なる人は同じ日本人でも違う？
- ・ 自分達は寅さんの下町を見て原風景と思える世代ではないが、それぞれの原風景は良いものとして心の中に残っている。
- ・ それがなければ今の自分はないと思えるような場所。
- ・ 経験に裏打ちされている場所⇒⇒それが感受性をはぐくむ